

2023 年 7 月 28 日

各 位

株式会社 西 京 銀 行
取締役頭取 松 岡 健

2024 年 3 月期 第 1 四半期決算について

当行の 2024 年 3 月期 第 1 四半期（2023 年 4 月 1 日～2023 年 6 月 30 日）における四半期決算につきまして、別添のとおりお知らせいたします。

記

< 決算概要（連結） >

	当 第 1 四 半 期	対前年同期増減額	対前年同期増減率
経 常 収 益	81 億 68 百万円	+6 億 61 百万円	+8.8%
経 常 利 益	21 億 60 百万円	▲5 億 65 百万円	▲20.7%
四 半 期 純 利 益	15 億 2 百万円	▲3 億 27 百万円	▲17.9%

以 上

◆本件に関するお問い合わせ

西京銀行 総合企画部 主計グループ（担当：河本）

TEL：080-6300-7776



2024 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023 年 7 月 28 日

会 社 名 株式会社 西京銀行 URL <https://www.saikyobank.co.jp/>
代 表 者 （役職名）取締役頭取 （氏名）松岡 健
問合せ先責任者 （役職名）総合企画部長 （氏名）佐伯 武祐 （TEL） 0834（31）1211 （代表）
四半期報告書提出予定日 2023 年 8 月 7 日 配当支払開始予定日 －
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て）

1. 2024 年 3 月期第 1 四半期の連結業績（2023 年 4 月 1 日～2023 年 6 月 30 日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024 年 3 月期第 1 四半期	8,168	8.8	2,160	△20.7	1,502	△17.9
2023 年 3 月期第 1 四半期	7,507	13.7	2,725	39.5	1,829	32.1

（注）包括利益 2024 年 3 月期第 1 四半期 1,328 百万円（－％） 2023 年 3 月期第 1 四半期△70 百万円（－％）

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024 年 3 月期第 1 四半期	12	98	—	—
2023 年 3 月期第 1 四半期	15	82	—	—

（2）連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024 年 3 月期第 1 四半期	2,251,287	86,293	3.8
2023 年 3 月期	2,140,357	85,867	4.0

（参考）自己資本 2024 年 3 月期第 1 四半期 86,293 百万円 2023 年 3 月期 85,867 百万円

（注）「自己資本比率」は、（四半期）期末純資産の部合計を（四半期）期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023 年 3 月期	— —	0 00	— —	6 50	6 50
2024 年 3 月期	— —				
2024 年 3 月期(予想)		0 00	— —	5 00	5 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記の「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、サマリー情報 3 ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024 年 3 月期の連結業績予想（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）

（％表示は、通期は対前期、第 2 四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
第 2 四半期(累計)	15,600	2.9	4,000	△7.3	2,800	24 21
通 期	32,000	1.8	8,300	3.8	5,500	46 26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名 —)、除外 — 社 (社名 —)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳しくは添付資料4ページ「四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	115,967,044株	2023年3月期	115,967,044株
2024年3月期1Q	332,672株	2023年3月期	330,128株
2024年3月期1Q	115,635,893株	2023年3月期1Q	115,642,538株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第四種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023 年 3 月期	— —	— —	— —	15 00	15 00
2024 年 3 月期	— —				
2024 年 3 月期(予想)		— —	— —	15 00	15 00

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記	1
(1) 四半期連結貸借対照表	1
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	2
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	2
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	3
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	4
(継続企業の前提に関する注記)	4
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	4
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	4
(追加情報)	4
補足情報	5

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	243,382	307,170
買入金銭債権	274	1,261
商品有価証券	19	14
金銭の信託	3,880	3,827
有価証券	301,290	307,460
貸出金	1,569,489	1,607,939
外国為替	291	552
その他資産	12,890	13,920
有形固定資産	10,739	11,344
無形固定資産	4,003	4,293
退職給付に係る資産	5	11
繰延税金資産	1,598	1,654
支払承諾見返	1,153	715
貸倒引当金	△8,661	△8,879
資産の部合計	2,140,357	2,251,287
負債の部		
預金	1,880,340	1,873,492
譲渡性預金	—	5,500
コールマネー及び売渡手形	—	101,000
債券貸借取引受入担保金	84,298	85,249
借入金	78,000	86,200
外国為替	7	—
その他負債	8,865	11,062
退職給付に係る負債	349	311
睡眠預金払戻損失引当金	263	235
偶発損失引当金	126	142
システム解約損失引当金	294	294
再評価に係る繰延税金負債	790	790
支払承諾	1,153	715
負債の部合計	2,054,489	2,164,994
純資産の部		
資本金	28,497	28,497
資本剰余金	20,130	20,130
利益剰余金	34,548	35,148
自己株式	△129	△131
株主資本合計	83,046	83,645
その他有価証券評価差額金	1,816	1,168
繰延ヘッジ損益	△222	235
土地再評価差額金	1,548	1,548
退職給付に係る調整累計額	△321	△304
その他の包括利益累計額合計	2,821	2,648
純資産の部合計	85,867	86,293
負債及び純資産の部合計	2,140,357	2,251,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	7,507	8,168
資金運用収益	5,881	6,295
(うち貸出金利息)	4,954	5,143
(うち有価証券利息配当金)	785	902
役務取引等収益	933	1,084
その他業務収益	498	315
その他経常収益	194	473
経常費用	4,782	6,008
資金調達費用	550	1,159
(うち預金利息)	457	595
役務取引等費用	1,289	1,272
その他業務費用	61	53
営業経費	2,733	2,905
その他経常費用	145	617
経常利益	2,725	2,160
特別利益	3	—
固定資産処分益	3	—
特別損失	0	—
固定資産処分損	0	—
税金等調整前四半期純利益	2,728	2,160
法人税等	899	658
四半期純利益	1,829	1,502
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,829	1,502

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,829	1,502
その他の包括利益	△1,900	△173
その他有価証券評価差額金	△1,047	△648
繰延ヘッジ損益	△867	458
退職給付に係る調整額	14	16
四半期包括利益	△70	1,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△70	1,328

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

また、金額的影響の軽微な連結子会社の税金費用は、税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の（重要な会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響を含む仮定について重要な変更はありません。

補足情報

2024年3月期第1四半期財務情報 説明資料

当行の2024年3月期 第1四半期（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）における四半期情報についてお知らせします。

(1) 2024年3月期第1四半期の業績

【単体】		(単位：百万円)		(参考)
	2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同四半期比	2023年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	通期予想計数 (2024年3月期)
経常収益	8,640	1,084	7,555	31,700
業務粗利益	5,716	198	5,517	
資金利益	5,730	151	5,578	
役務取引等利益	△ 275	221	△ 497	
その他業務利益	261	△ 174	436	
国債等債券損益	(254)	(△ 176)	(430)	
経費（除く臨時処理分）	2,829	162	2,667	
一般貸倒引当金繰入額	11	△ 20	32	
業務純益	2,875	57	2,818	
実質業務純益	2,886	36	2,850	
コア業務純益	2,632	212	2,419	
除く投資信託解約損益	2,530	261	2,268	
臨時損益	△ 152	△ 225	72	
不良債権処理額	352	339	13	
個別貸倒引当金繰入額	317	315	2	
株式等関係損益	283	172	110	
貸倒引当金戻入益	-	-	-	
経常利益	2,722	△ 168	2,891	8,200
特別損益	-	△ 3	3	
減損損失	-	-	-	
税引前四半期純利益	2,722	△ 171	2,894	
法人税等	647	△ 231	878	
四半期純利益	2,075	59	2,015	5,500

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

4. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、
金銭の信託運用見合費用及び退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。

(2) 銀行法及び再生法に基づく債権の額（単体）

(単位：百万円、%)			
	2023年6月末	2022年6月末	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	5,114	5,516	6,002
危険債権額	18,153	12,522	18,000
要管理債権額	-	285	103
三月以上延滞債権額	-	-	-
貸出条件緩和債権額	-	285	103
合計 (A)	23,268	18,325	24,106
正常債権	1,593,877	1,480,340	1,555,322
総与信残高 (B)	1,617,146	1,498,665	1,579,429
開示債権比率 (A) / (B)	1.43	1.22	1.52

(注) 上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の
カテゴリー（以下、「開示区分」という。）により分類しております。

債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち、利払いが三月以上延滞しているか、又は貸
出条件を緩和している債権）

また、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、当行が保有する債権において、取立不能
見込額として認められる部分については、直接償却相当額として当該金額から直接減額しております。

(3) 自己資本比率（国内基準）

		(参考)
	2023年9月末 (予想値)	2023年3月末 (実績)
連結自己資本比率	7.5 %程度	7.54 %
		(参考)
	2023年9月末 (予想値)	2023年3月末 (実績)
単体自己資本比率	7.5 %程度	7.49 %

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (連結)

○評価差額

	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
	2023年6月末			2022年6月末		
	取得原価	帳簿価額	評価差額	取得原価	帳簿価額	評価差額
その他有価証券	2,942	2,958	15	2,894	2,890	△ 4
株式	81	118	37	71	100	28
債券	1,878	1,876	△ 2	1,870	1,858	△ 11
外国証券	508	480	△ 27	583	556	△ 27
その他	474	482	7	368	375	6

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表は貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. その他有価証券に対応した繰延ヘッジ損益
有価証券の時価変動を低減する目的で、デリバティブを使用しております。

	(単位：億円)		(参考)
	2023年6月末	2022年6月末	2023年3月末
繰延ヘッジ損益	3	6	△ 3

(5) 預金、貸出金の残高 (単体)

○預金残高

(参考)

(単位：億円)			(単位：億円)
	2023年6月末	2022年6月末	2023年3月末
預金残高(譲渡性預金を除く)	18,742	17,695	18,814
うち個人預金	13,522	13,111	13,311

○貸出金残高

(参考)

(単位：億円)			(単位：億円)
	2023年6月末	2022年6月末	2023年3月末
貸出金残高	16,108	14,911	15,722
うち消費者ローン	6,343	5,858	6,195
うち住宅ローン	6,004	5,468	5,853

○預り資産残高

(参考)

(単位：億円)			(単位：億円)
	2023年6月末	2022年6月末	2023年3月末
預り資産残高	20,429	19,283	20,423
預金	18,742	17,695	18,814
譲渡性預金	55	55	-
投資信託	40	58	42
公共債	2	4	2
個人年金保険・終身保険	1,589	1,470	1,563

以 上